

平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	臨床研修関係システム運用経費			担当部局庁	医政局			作成責任者
事業開始年度	平成15年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	医事課臨床研修推進室			室長：田村 卓也
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-2-2 医療従事者の資質の向上を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」 「歯科医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	臨床研修施設が法令に基く年次報告等を提出する際に、インターネットを通じての提出を可能とし、臨床研修施設の事務担当者の事務の簡素化を図る。また、当該情報を一般に公開することにより、医学生及び歯科医学生の臨床研修施設の選択に資するとともに、臨床研修施設の間の競争を促し、臨床研修の質の向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「臨床研修病院募集情報システム」の保守・運用を行う。							
実施方法	委託・請負							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	30	28	44	40	45	
	執行額	21	19	39				
	執行率(%)	70%	68%	89%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	マッチング者数について前年度以上とする。	医師及び歯科医師臨床研修マッチングシステムによるマッチング者数	成果実績	人	11,000	11,076	11,500	
			目標値	人	11,220	11,000	11,076	11,500
			達成度	%	102%	100.7%	103.8%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	医師及び歯科医師臨床研修医数	活動実績	人	17,914	17,915	17,738		
		当初見込み	人	17,400	17,914	17,915	17,738	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	単位あたりのコスト=X/Y X:執行額 Y:マッチング者数	単位当たりコスト	千円	1.9	1.7	3.4	3.5	
		計算式	X/Y		21百万円/11,000人	19百万円/11,076人	39百万円/11,500人	40百万円/11,500
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	社会保障関係情報化業務庁費	40	45	システム改修による増加				
	計	40	45					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	臨床研修施設の年次報告書等の事務簡素化を図るためのものであり、医師法・歯科医師法の改正により必須化された臨床研修の円滑な実施を図るため国費を投入すべき。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	医師・歯科医師臨床研修は医師法・歯科医師法の改正における付帯決議において、国が実施すべき事業とされており、医師・歯科医師臨床研修の円滑な実施を図るため、引き続き国で実施すべきである。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	臨床研修施設の年次報告書等の事務簡素化を図るためのものであり、医師法・歯科医師法の改正により必須化された臨床研修の円滑な実施を図るため、引き続き必要な事業であり、優先度が高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	最低落札方式による一般競争により受託事業者を選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	臨床研修の円滑な実施を図るため必要な事業であるため、受益者の負担は求めている。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	最低落札方式による一般競争により受託事業者を選定している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	システムの保守・運用管理及び改修等真に必要なものに限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	システム改修は、緊急度の高いもののみを一般競争入札により実施したため。	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	最低落札方式による一般競争により受託事業者を選定して、システムの保守・運用及び改修等真に必要なものに限定している。	
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	達成率について、高い水準で推移しており、見合ったものとなっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	当システムを医学生等が活用することにより、研修希望者に対するマッチ率は、95%以上となっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	当初見込みと同程度であり見合ったものとなっている。	
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	医師・歯科医師免許取得者に対し、臨床研修が円滑に実施されている。	
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	医師及び歯科医師臨床研修マッチングシステムによるマッチング数は年間1万人を超えており、医学生及び歯科医学生の臨床研修施設の選択に寄与している。			
	改善の方向性	臨床研修の質の向上を図るためには、臨床研修病院等の情報を提供することにより臨床研修病院等間の競争を促す必要があり、また、臨床研修終了後の専門分野の研修を実施している病院の募集状況を臨床研修を修了した医師が効率的に把握できるシステムは今後も必要である。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	医師及び歯科医師臨床研修マッチングシステムによるマッチング者数については毎年増加しており、一方、平成27年度予算額で一定の見直しが行われていることから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	89, 92	平成23年度	74	平成24年度	53
平成25年度	42	平成26年度	47		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
39百万円

〔臨床研修病院募集情報システムにかかる経費〕



(一般競争入札)

A. 三菱電機(株)等
39百万円

〔医師・歯科医師臨床研修プログラム情報提供管理システム・医師・歯科医師臨床研修病院募集情報システム運用保守及びプログラム機能改修業務〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.三菱電機(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	システム保守等	39			
計		39	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱電機(株)	臨床研修病院募集情報システムの機器更新、移行及びアプリケーション機能拡張業務	29	不落随契	-
2	三菱電機(株)	臨床研修病院募集情報システム運用・保守業務、データセンター及び機器の運用・保守業務一式	6	2	71%
3	三菱電機(株)	歯科医師臨床研修プログラム情報提供管理システム保守・運用業務、データセンター及び機器の保守・運用業務一式	4	3	71.8%
4	独立行政法人国立印刷局	官報掲載	0.1	随意契約	-